

「P・CUBE+g」を発売

i Padで薬歴業務可能に

ユニケソフトウェアリサーチ

ユニケソフトウェアリサーチは、レセコン・クラウド薬歴連携システム「P・CUBE+g」を発売した。ユニケの持つレセコンに、グッドサイクルシステムの「スマート薬歴GoGo DX」を取り入れた新しいレセコン・クラウド薬歴連携システムとなる。

ユニケは、既に販売して

いる電子薬歴レセコン一体型システム「P・CUBE+g」に、EMシステムグループのソリューションを活用し、レセコン・クラウド薬歴連携システム「P・CUBE+g」を加えた二つのソリューションで薬局のニーズ、環境や市場の変化に合わせた商品提供を行っている。

「P・CUBE+g」は、PC版に加えi Pad版も用意しているため、i Padの携帯性やクラウドの特

性を生かした在宅医療、店舗間応援などへの活用もできる。i PadやPCを使用できるため、導入工数の簡易化やコスト削減につながることも特徴。

また、処方内容や患者情報などに確認すべき事項がピックアップされるガイド機能によって、適切な服薬指導や薬歴作成の時間短縮が可能となっている。

i Pad版の特徴の一つである1分薬歴機能も搭載

しており、服薬指導をしながら流れに沿って操作していくことで薬歴業務の効率化につながるほか、i Padの標準機能を使った音声入力も可能で、キーボード入力に比べて薬歴入力の時短・効率化を実現できるとしている。

さらに、薬局と患者をつなげるコミュニケーションツール「Followcare」をオプションとして追加することも可能。処方箋送信機能、先確認、服薬フォローアップ、オンライン服薬指導とその決済などにも対応でき、対人業務の充実に向けたサポートを提供する。